

ビジネスだけでなく、最近話題の婚活でも重要なのが「人脈力」。目標や夢へ近づくには、それを応援してくれる

聚 Party

人の存在が不可欠だ。人生の転機となる出会いをするためには、どのようなスキルが必要なのか。その疑問に答えるセミナーが都内で開かれた。

「人脈があると、人生が加速していく実感を持つ」と話したのは、講師として招かれた「オフィスウチダ」代表、内田雅章氏(39)。

内田氏は、2000年に三和銀行(当時)を退職

人脈力UPセミナー

「いい人」と出会うためには努力が必要

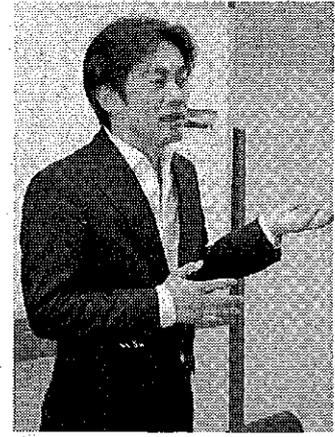
後、仕出し弁当販売、銀座のクラブ経営を経て、04年に学生を対象にマーケティングを行う事業を立ち上げた。

自ら築いた人脈で独立に成功した内田氏は、自身の経験を生かして多くの著作を出版。この日は数十人の聴講者が集まり、内田氏の成功の秘訣を熱心に聞き入っていた。

「どんな人でもいい人と出会うたいと思っていま

ます。まず、自分にとって有益な情報を持つてくる人。そういう人には逆に、その人からどんな情報をほしがっているのかを探り出す必要があり。また、部下に頼みづらいようなプライベートなことをお願いできる人も大切。たとえば、ゴルフコンペの幹事を引き受けられる人や、状況に適した飲食店を紹介してくれる人などです」

人脈を築くには努力が必要だと内田氏は言う。実際に内田氏は、通常ならとても会えそうにない大手上場企業の社長と一対一で食事するために、あらゆる努力をしたという。手紙でのアプローチはもちろん、社長の秘書など身近な人の役に立つことで名前を覚えてもらい、最終的に食事



イラスト：岩波昭彦

に誘ってもらうことに成功した。

「会いたい人の身近な人に自分を覚えてもらうことはとても大事です。誰かわからない人から手紙をもらったら、社

長はたいい身近な人その人物はどんな人が尋ねます。そのときに、(尋ねられた人が)あなたにいい印象を持っていては、それがそのまま社長の耳に入るのです」

無理だと思っ

てあきらめたらそれでオシマイ。一度断られてもまた挑戦する粘り強さも人脈作りには不可欠だという。

セミナー後の交流会では参加者たちは早速、内田氏の教えを実践。活発なやり取りが行われていた。

1ヶ台、10番台を集中的に!

平賀数明 16/27/8
出現周期 3/27/8
着目予想

先週は1ヶ台から2数字、10番台から15、16の連出出したのが番2数字、20番台、30番台から1数字ずつ、先週3数字出現した40番台は未出現となった。このところ1ないし2回おきにブラックホールとなり低迷していた10番台からの2数字出現は今後の復活の前兆なのか、それもブラックホールになった後の第497回に3数字出現もあり復調の兆しと見たい。

今週は流れの読みをがらっと変えて1ヶ台、10番台を集中的に攻める。先週1ヶ台、10番台か

ら2数字ずつ出現したのが根拠といえは軽すぎるが、それがその方向

といふことある2、そして回空きとなった数字の9を2週空きとな

字の16、出現した17を選んだ。ホールとする回数1位の30

ぶ。最後に40

41と42を選ん

「龍馬を愛した女たち」

「世の人は われをなに(何)とも ゆ(言)はまいへ わがな(為)すことは われのみぞし(知る)」

この龍馬の歌を知る人は多い。いかにも龍馬らしいからだろうが、彼



が、妻の久は、城北の久万村に住む徒士(かち)井上好春の長女であった。そしてその好春(通称・善蔵)が、土佐でも名だたる歌人だったのである。

好春は新調歌にくわしく、歌合(うたあわせ)判者の開基(かいき)といわれた(土居晴夫『坂本龍馬とその一族』。谷真潮や宮地春樹に国学をもまなび、『源氏物語雨夜の立聞』なる書まで著わ



詠みに凝り、川島家当主の猪三郎とは歌道仲間。しじゅう風雅な歌会をひらき、後妻の伊興とも「和歌がとりもつ縁」だった、といわれている。

(明)かじつる 心かたるなやま(山)ほととぎす

「恋」と題された龍馬作の二首である。こんな狂句まがいの歌もある。「丸くとも 一かど(角)あれや 人心 あまりまる(丸)きは ころ(馬)びやすきぞ一

「ちょっと変わった、セツび」一通常、使用頻度にあまるものや使用セットの次回に使われる頻度でほぼ使用されてきた。それがまったく無視されているのだ。

第499回(更新された)

久(ひさ)

その血すじは、龍馬が

「採玉集」におさめられた次の歌には、同家主宰(しゅさい)の歌

藤助太夫邸に妻ある。丸くとも 一かど(角)あれや 人心 あまりまる(丸)きは ころ(馬)びやすきぞ一

「ちょっと変わった、セツび」一通常、使用頻度にあまるものや使用セットの次回に使われる頻度でほぼ使用されてきた。それがまったく無視されているのだ。

第499回(更新された)

今週の口

抽せん会場記者
向井の口